

ケージフリー卵(平飼い飼育卵)調達に対するコミットメント 2019年5月8日付

Hilton

2018年、ヒルトンはトラベル・ウィズ・パーパス(Travel with Purpose : 企業責任戦略)において、意欲的な2030年目標を掲げ、世界規模で社会的影響への投資および環境保全への取り組みを積極的に推進してきました。責任ある調達は、ヒルトンの企業責任戦略の重要な項目です。

2030年目標のひとつに、ヒルトンが運営するすべてのホテルで、可能な限り、鶏肉(卵を含む)を持続可能な方法で調達するという取り組みがあります。これは、2017年末までに19カ国、ヒルトンホテル&リゾート、ウォルドーフ・アストリア・ホテルズ&リゾート、コンラッド・ホテルズ&リゾート、キャンピーbyヒルトン、ダブルツリーbyヒルトンの全ホテルで、ケージフリー卵に切り替えるという2015年の取り組みの延長上にあります。

この取り組みに対し、ヒルトンの最大のマーケットであるアメリカ、および英国において、卵の70%以上を平飼い農場から調達するなど、大きな前進を遂げました。2018年度の企業責任報告書に記載されているように、ヒルトンは、入手可能かつ手頃な価格での供給という点で課題がある市場への投入を含め、ホテルおよびサプライヤーと協力して、この取り組みをこれからも拡充していきます。

ヒルトンは、この度、業界内でケージフリー卵調達にコミットしている企業に参画できることを嬉しく思います。2025年度末までにヒルトンのグローバル・ブランド・ポートフォリオ*全てに使う卵(殻付き、液卵、および卵製品)の調達を100% ケージフリー卵(ケージ使用しない飼育)ことに正式に決定しました。また、ケージフリー卵に関する方針を主な言語に翻訳し、これからの進捗状況を毎年公開します。

ヒルトンは引き続き、サプライヤー、市民社会、そして業界とのパートナーシップのもと、責任ある調達にポジティブかつ持続可能な変化をもたらしていきます。

*所有、運営、フランチャイズ含む

Hilton

WALDORF ASTORIA LXR CONRAD canopy Signia Hilton CURIO COLLECTION DOUBLETREE TAPESTRY COLLECTION EMBASSY SUITES MOTIO Hilton Garden Inn Hampton tru HOMewood SUITES HOME2 SUITES Hilton Grand Vacations

Hilton
HONORS